



HSMニュース

金毘羅詣りに行ってみた！

明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

さて、新年一発目のニュースですが、年明け1月3日に金毘羅詣りに行って参りました！

年始に、「こんぴらさん」の名で親しまれている金刀比羅宮(ことひらぐう)にお詣りに行くのが毎年の恒例行事となっております。

金刀比羅宮の主たる御祭神は、大物主神(おおものぬしのかみ)であり、農業・殖産・医薬・海上守護など広汎な神徳を持つ神様として全国の人々の厚い信仰を集めています。特に航海の安全や豊漁祈願などの御利益もあり、「海の神様」として広く親しまれています。また、崇徳天皇を祀っている神社としても知られています。

その様な事からも、海運業界においては非常に馴染みのある神社であり、多くの海運関連の会社や海や船に携わる方々がお詣りされています。

私も毎年年始に金毘羅詣りをする事で、今年も始まったな、と身の引き締まる思いになります。

そして、お詣りの後は、うどん屋を巡り腹一杯美味しいうどんを頂き、腹が張り裂ける思いで帰路につきます。

これも毎年恒例です。



RightShipインスペクションを実施しました！

ご存知の方も多いと思いますが、RightShipにおいてバルカーは14歳を超えると検査対象となり、それにより評価(Rating)が下がる事で、商売上影響が出てしまいます。なので、その様な対象船においてはRatingを維持すべくRightShipの検査を受ける必要があります。

もちろん条約などの国際ルールでも強制規則でもありませんので、運航上の支障はありません。近海船など特段RightShipを気にする必要のない船やRightShipに影響されない貨物しか運ばない等用船者(オペレーター)が必要としない船は受ける必要はありません。

今回受検した当社管理船については、主な就航航路がオーストラリアであり、商売上RightShipは必須である為、検査を受けることとなり、昨年10月にオーストラリアで、12月に日本の八戸で実施しました。

前述の通り、RightShipはClassやPSCの様に条約などの国際規則に基づいている訳ではなく、彼らの独自の基準・指標により判断される為、明確な基準がなく非常に難しい面があります。

また、タンカーが基準となっている様であり、当社管理船の様なバルカーにはそぐわない様な要求が多く通常必要無い様な事でも指摘されます。

また、国際規則や鋼船規則の様な明確な基準が無い為検査官により指摘する内容や程度も毎回違ってきます。この様な事からも、RSインスペクションの経験が豊富でないと最初から対応するのはかなり難しいです。

言い訳ではないのですが、その様なこともありオーストラリアでの最初の検査でかなりの数の指摘を受けました(実際の数は内緒です)。その為検査の有効期限が3ヶ月しか付与されずに再度12月に受検することとなりました。

2回目の検査においては前回からは大幅に指摘事項の数は減りましたが、それでもまだ多く(実際の数は内緒です)、また3ヶ月の有効期限となってしまいました。

またこれも言い訳ではありませんが、指摘事項の中には検査官の勘違いや理解不足、また本船には適用出来ない様な指摘も多くあり全く納得していませんが、いくら説明しても全く聞いてくれませんのでどうしようもありません...それでも、当社監督もだいたい要領を把握出来てきており、感覚もつかめてきたので、次回は更に改善出来る様に努めたいと思います！

因みに、RightShipのオーバーエージ検査については今年から順次年齢が引き下げられ対象が広がりますので、皆さん気を付けなはれや！



このコーナーでは散歩の似合わない男「桑村」がその重い腰ならぬ重い体を上げ、日生やその周辺を散歩！魅力的なスポット・お店などを紹介していきます。

皆さんが日生方面へ出張される際の合間にちょっと寄り道したり、休日にふらっと出かける参考にして頂けるような場所をご案内していきたいと思ひます！

くわ散歩 第9回：赤穂で美味しい韓国料理と…クリームコロッケ!!「家庭料理 えいーと」

皆さんこんにちは！くわ散歩では、弊社周辺や近隣等のまだ知られていない穴場やオススメのお店など、様々なスポットを紹介いたします。

今回は、赤穂市にある美味しい韓国料理のお店をご紹介します。毎回「どれも美味しい」と書いていると、「本当に？」と思われるかもしれませんが…これが毎回(今回も)本当に美味しいんです。もちろん“案件”ではありません！



今回訪れたのは、赤穂市にある「家庭料理 えいーと」というお店です。(住所:兵庫県赤穂市加里屋44-7)

JR播州赤穂駅から約450m、徒歩7分程度の場所にあります。周辺には飲食店が点在するエリアです。



えいーとの看板を目印に



店内は家庭的で温かみのある雰囲気です。お店に入ると気さくなスタッフさんが笑顔で迎えてくれます。

座席は4名掛けが3ヶ所と2名掛け2ヶ所です。席数が限られている上、非常に人気のあるお店のため、特に夜は予約で満席になることも多いです。訪れる際は、事前にお問い合わせや予約をしておくとうまいかと思ひます。



週末は数量限定で生センマイや新鮮レバーも。新鮮さがウリなだけあって美味しい！



韓国料理ってすごく魅力的ですよ。えいーとの韓国料理も、その魅力を存分に楽しめるメニューが揃っています。辛いだけじゃない、辛さと旨味のバランスが絶妙で、どれも一口食べたらやみつきになる美味しさです。

定番ですが「トッポギ」「ヤンニョンチキン」「サムギョプサル風豚バラ」「チヂミ」と、どれも美味しい。しかも実は価格もリーズナブルで、例えばトッポギは550円(税込)など、お財布にもやさしい！ただ、食べたいものが多すぎていっぱい頼んでしまうのですが…



定番韓国料理の数々



えいーとは国産食材を最大限使用し、スープ・タレなどは手作りだそうです、それが美味しさの秘訣かもしれません。どの料理も美味しい中、特に感動的なのが…韓国料理ではありませんが「クリームコロッケ」。これまで食べたクリームコロッケの中で、間違いなく一番美味しいと思ひます。エビがゴロゴロ入っていて、デミグラスソースがまた絶品で…是非皆さんに食べていただきたい逸品です。



最後に頂いたのは、こちらのお店の「キンパ」。具たくさんで旨味もたっぷりな一品。締めで頼んだので少しで良いかな…と思ひましたが、美味しくてつい手が進み、結局沢山食べてしまいました。ちなみに似たメニューで「チャンジャ巻き」もあり、そちらも辛ウマで食が進むのでオススメです。



実はランチも人気なお店です。写真は「クリームコロッケ」1300円ですが、他にはサンドアップ、石焼ビビンバ等も。近くに無料駐車場もあります。(駐車場はGoogleマップで「赤穂市駅前町無料駐車場」と検索ください)



写真はチャミスルですがマッコリも充実しています。ビールとマッコリを注文し1:1で割って、マッコリのビール割にして飲みました。飲みやすい…

このお店には定期的に訪ねており、いつ行っても心もお腹も満たしてくれる素敵なお店です。皆さんも機会があれば是非利用してみてください。

なお、ランチは「水・木・金曜日」、夜は「水～日曜日」の営業ですが、不定期で臨時休業となる場合もありますので、訪問前に電話などで営業状況を確認するのが良いかと思ひます。

それでは、次回のくわ散歩でまたお会いしましょう！

新年は辛いもの食べて
カロリー燃焼からスタート！





ピックアップ!

ここでは、私共が目にして気になった記事やニュース等を紹介させていただきます。
海運に関する事や海運に関係なくても興味がわく様な内容の物を色々紹介していきたいと思ます!

こんにちは!

今回も、締め切り間際になって、焦りながらも酒をちびちび飲みながらこの記事を書いている中年メタボ刈上げメガネ野郎です。(飲みながら書いているので誤字脱字はご容赦下さい)

今回は「目から鱗」の話をみつけたので、ピックアップして紹介させていただきます。

皆さんはどの様に感じるでしょうか???

お金の本質?

■ 貯金、投資、借金

皆さんも、海運業界にいと非常に大きな金額のお金に関わる事が多いと思ます。

先ず船自体の価格が非常に高額ですよね。そしてそれらを所有する為に大変大きな額の借金をされているケースが殆どです。この業界で仕事をしているとその様なことが身近なこととして当たり前の様にありますが、今回のお話はこの様な「お金の使い方」に関する本質の様な内容となっており、とても興味深い話でした。

=====

1. 貯金、2. 投資、3. 借金、

どれを子供に勧めますか? 貯金を勧める親御さんが多いのではないのでしょうか。

しかし果たしてそれが本当に正解なののでしょうか?

例えば、

ある小学生の子供が、お父さんから「毎日夕食の後お皿を洗ってくれたら1日につき100円あげる」と言われた場合、3つの方法が考えられます。

Aパターンは、毎日お皿を洗ってコツコツと100円ずつ稼ぎます。そしてそれを1年間続けると**36,500円**たまります。このパターンが最も多いと思ます。

それではBパターンは、毎日100円ずつ稼ぎます。そして、100日働いたところで10,000円貯まりました。ここで、食洗機を買います。そうすると、その後ずっと食洗機が代わりに洗ってくれますので、時間が余ってきます。そこでその時間を使って次に、お父さんの肩たたきをするので、それに100円ください、という交渉をしたとします。そうすると、100日間で10,000円貯めてその10,000円で食洗機を購入したので、残りの265日間は1日200円稼いだこととなります。そしてそれが最終的に**53,000円**になります。これは「食洗機」を買うという投資なんです。食洗機に働いてもらってるんです。自分がお金をかけたものにお金を稼いでもらっています。

そしてCパターンは、まず最初にお父さんに10,000円を借りてみる。借金です。食洗機に初日から働いてもらいます。そして、初日から肩たたきの方で100円稼ぎます。そうすると、初日から200円稼げますので、365日で73,000円になります。そこからお父さんに借りた10,000円を引くと1年間で**63,000円**稼いだこととなります。

どれを選びますか? 結果的に一番おいしいのはCです。Aが貯金、Bが投資、Cが借金(厳密にいうと借金をして投資)。そうです、お金を借りて投資した方が一番でかくなっています。良い借金はいいんです!

日本の大人は、借金するなどと言います、投資は危ないと言います。だからここでいうBとCのパターンを殆どの人がやっていないんです。A(貯金)が一番良い、一番正しいと教えてこられたからです。

実はBとCのパターンの方が稼げるけど、その知識がないのです。投資の知識がないのです。

次ページへ続く

そして、お金は使わないと上手にならないんです。貯金だけしてたら、いつまで経ってもお金の使い方は上手にならないのです。寝かしてたらお金を使う技術は上がらないんです。だから、下手な買い物をしてしまったり、騙されてしまったりしてしまうのです。お金の使い道は、自分のお金の技術を上げる為に使うのです。

BとCのパターンを思いつくにも、そもそもその知識がないと出てこないでしょう。ここが重要です。

上記のことからも、貯金、投資、借金の捉え方が間違っていることが分かります。

ビジネスの世界では、結局BやCが勝つんです。Aの考え方しかなかったら殆どの場合が負け続けることになります。

A(貯金)というのは、実は一番損なんだよ、ということを知って頂きたいです。

ということで、如何でしたでしょうか？多少かいつまんで記載させて頂きましたが、「目から鱗」じゃなかったですか？

また、文中の例はあくまで分かりやすく簡単に例えているだけですので、「10,000円で食洗器買える？」とか「食洗器使ってるのにお小遣い貰える？」とか「お父さんから借りたお金の利子は？」とか「食洗器の維持費は？」とか細かい突っ込みは止めて下さいね！あくまで例えですので！

「貯金、投資、借金」、日本においては、貯金が正しくて投資や借金は悪いことのような感覚がまだ根強い様に思います。まだまだ「お金は投資しなさい」という親は少なく、「お金は大事に貯金しなさい」という親が多いのではないのでしょうか。

また、文中の例では、最終的に借金をして投資した場合が最も稼いでいましたが、ここで注意しなくてはいけないのは、借金は借金でも「良い借金」でないといけないという事です。そしてそれをするには知識が必要であるということです。知識もないのに、とにかく借金をすれば良い、投資をすれば良い、という事ではありません。そこは注意が必要です。

あくまで、正しいお金の考え方を理解すること、知識を養うこと、そしてその知識を持って正しくお金を使うことが大事であるということだと思えます。

また機会があれば今度は「良い借金」「悪い借金」についても取り上げてみたいと思います。より我々海運の商売に通じる部分を感じられるかと思えます。

皆さんは、ご自身のお子さんに、1. 貯金、2. 投資、3. 借金、どれをお勧めしますか？

今さら聞けない

海運基礎知識 「RightShip Inspectionについて」

今回は、「RightShip Inspection」について触れてみたいと思います。

当社においてもまだ経験がそれ程ないので、十分な説明ではありませんが、本号の冒頭のニュースでも触れた通り、最近当社管理船でも実施しているので、それらを踏まえて簡単に説明したいと思います。

「RightShip」って何？

- ・RightShip (ライトシップ) は、豪州の船舶査定・格付け会社であり、過去にバルクキャリアの事故が多発した事を受けて資源メジャーなどが共同で出資して設立した民間の会社です。
- ・本社はオーストラリアで、イギリス・シンガポール・アメリカに事務所があり、日本・中国にも駐在員が在籍しています。
- ・バルクキャリアなどの安全面の評価を行い、船舶の査定につながるベッティングを行っております。
船毎に発生した事故やトラブル、PSC検査の結果などに基づいてその船の安全性を評価して点数を付け、荷主や船会社などのメンバーにそれらを提供しています。
- ・前述の通り、あくまで民間の会社ではありますが、荷主や船社において、使用する船舶の安全性がより重要視されている中、このRightShipによる評価の重要度も上昇してきており、商売上大変大きな影響を及ぼしております。

次頁へ続く

「RightShip Inspection」とは？

- ・RightShipは、前述の通り、様々な要素を加味して船の安全面の評価を行っており、必要に応じて現場にて船の状態を確認します。今回は当社管理船でも実施した船齢に応じて行う検査について触れたいと思います。
- ・現在のRightShip基準では、船齢が14歳に達した船舶は検査対象となり、検査を実施しないと評価 (Rating) が下がってしまい商売に影響を及ぼすことに繋がります。
- ・検査の結果により、指摘された内容やFindings (指摘事項) の数、またはCorrective Action Plan (是正措置計画) の内容によって、評価され、次回検査までのValidity (有効期間) が付与されます。
- ・検査には、スタンダードとハイブリッドがあり、任意に選んで申請出来ます。スタンダードは現場での検査を2日間実施します。一方、ハイブリッドの場合は、事前に多くの書類を提出することで現場での検査自体は1日となりますが、現場での検査前にじっくりと書類をチェックされることとなります。事前の書類チェックに時間を要するか、現場での時間が長くなるかの違いがありますが、当社は、スタンダードを選択して実施しました。
- ・前述の通り、旗国やクラス、PSCなどの様な公的機関でもなく、条約や国際規則などに従って行われるわけではないので、彼らの基準で判断される為、基準が明確でなく難しい面があります。
- ・国際条約や鋼船規則の様にしっかりとルール・基準が明確になっていれば、何をどこまでどの程度対応しなくてはいけないかが分かり、対応し易くもあります。また、指摘を受けてもその根拠が明確で理解が出来て、是正措置も明確になりますが、RightShipの場合は、あくまで基準が彼らの基準であり、また検査官によっても変わってくる為、このRightShip Inspection自体の経験が豊富でないと、非常に対応が難しいのも事実です。
- ・前回検査官に指摘された対応をしても、次の検査官はまた違う事を言う場合もありますので注意が必要です。

検査の内容は？

- ・検査は、前述の通りスタンダードかハイブリッドにて実施されます。
- ・当社が実施したスタンダードの場合、2日にわたって14時間～16時間かけて本船での検査が実施されます。
- ・検査は、基本的にRightShip Inspection Ship Questionnaire (RISQ) という16のsection毎に各確認事項がある膨大なチェックリストに基づいて実施されます。
- ・RISQは事前に入手できますので、必ず最新のものを入手し、それに基づいて確認、準備を行います。
- ・検査自体はその項目に従ってチェックされますが、その判断の基準や程度等は検査官次第であり、何をどこまでやらないといけないのか、現在の対応が認められるのかどうか、等々の判断が難しく、RightShipの検査経験が重要となってきます。
- ・検査中に本船乗組員や立ち合いの監督から説明を行いますが、検査官が一度指摘事項としたものについては、覆すのは難しいです。彼らは彼らの基準で判断しており、いくら説明しても彼らが一度findingsとしたら、基本的にこちらの説明は聞き入れません。

検査後の対応は？

- ・検査完了後は、先ず指摘されたFindings Reportが出されます。これは検査の翌日には送られてきます。
- ・Findings Reportは、検査官が指摘した指摘事項のリストであり、それらの内容に疑義がある場合は、それらに対して説明し異議を申し立てる機会が管理会社 (及び船長) に与えられますが、覆ることは殆どありません。当社においても過去2回検査を実施しましたが、検査官の勘違いや確認不足、本船へは適用できないこと等多くありましたので、それらに対する説明をevidenceとともに提出しましたが、それによって変わったものは一つもありませんし、返答自体がきません。
- ・指摘されたFindingsについては、検査から15日以内にCorrective Action Plan (CAP) を提出しないとダメです。期限内に提出しないと検査自体が無効となり、Validityは与えられずRatingが下がってしまいます。

- ・CAPにおいては、Root Cause Analysisが非常に重要視されており、それらの対応が不十分だとCAPとしての評価がされません。Root Cause Analysisについては、RightShipがガイドラインを出しているため、それを参考にすることが良いと思います。
- ・この15日以内のCAPの提出を行うと、RightShipがその内容をレビューし、最終的な評価が決められます。その評価に応じてValidityが付与されます。それらは、Findingsの数と内容、並びにCAPの内容によって判断されます。Findingsの数も重要ですが、Findingsのリスクレベル (High Risk/Medium Risk/Low Risk) によっても大きく左右されます。場合によってはValidityが全く付与されないケースもある様ですし、3ヶ月や6ヶ月、長いと1年のValidityが付与されます。

今後のRightShip Inspectionはどうなるの？

- ・RightShipの発表によると、今後検査対象年齢を段階的に引き下げていくとのこと。
- ・検査対象船齢を現行の14歳から最終的に10歳へ引き下げ、8,000重量トン未満の船舶にも検査を義務付ける方針を打ち出しております。
- ・引き下げのスケジュールとしては、2025年10月から13歳、26年4月から12歳、26年7月から11歳、27年1月から10歳とするとのこと。
- ・これにより、船主としては10歳以上の船舶を保有するリスクも増えてきますので、当然船舶管理会社としてはこれらに適切に対応することが求められることとなります...
- ・また、このような流れからすると、今後将来的には更に対象範囲が広げられていき、RightShipの影響力がより大きくなっていくことが懸念されます。

以上、非常に簡単ではありましたが、「RightShip Inspection」について簡単に説明させていただきました。

上記の通りRightShipは、旗国や船級、PSCの様な公的な機関ではなく、あくまで民間の船舶査定・格付け会社ではありますが、各船舶の安全面の評価において大きな影響力を持っております。

そして、今後その影響力は更に大きくなっていくと思われ、我々の様な船舶管理会社においても、これらに対する適切な対応は必須となってきます。

正直、管理会社としては色々と思うところがありますが、現にこういった組織・取り組みが既にあり、その影響力も大きくなっていることは事実ですので、ビジネスの観点からもその重要性を十分理解し対応していきたいと思っております。

以上

